

法人（事業所）理念	発達障がい児の支援を通して、未来を生きる子どもたちが夢を実現できる地域共生社会を創造する。次世代の未来を共創するための人づくり・地域づくりを通して社会貢献を行う。						
支援方針	「自分で考えて、選択ができ、自立できる力を養う支援」を実践していきます。そのために、日常の利用時から、自分で考えて、話し合いを行い、自分で決める場を作ります。そのためには、情報収集したり、話したり、企画する力をつけることが必要になります。支援者（指導員）は、子どもと対等に向き合い、アイデアを引き出して、表現を形にするサポートを行います。また将来像を描くために、「夢や希望」を育むことができる体験活動や地域の大との触れ合いの機会、自信や自己肯定感を高める機会を計画的に設けていきます。キャリア支援に重きを置き、子どもの特性に応じた就労の選択にもつなげていきます。						
営業時間	10 時	30 分から	19 時	0 分まで	送迎実施の有無 <input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし		
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康状態の把握として来所時にはバイトルチェックや本人の気持ちなどの確認をし、心身の異常がないか、細かな観察をしながら支援します。</li> <li>健康の増進として、毎月の調理や製菓プログラムで食育を通して食事中の姿勢保持やよく噛んで食べる事の咀嚼に関する支援します。</li> <li>リハビリテーションの実施として、日常生活を営む為に必要な自立訓練の挨拶の励行や衛星面として、手洗いの習慣付けの支援をします。</li> <li>基本的生活スキルの獲得として、日常生活や社会生活を営めるように、SSTや個別のアセスメントを実施し、本児が理解できるように支援します。</li> </ul>					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用として、姿勢保持の為に、椅子に座ってできる運動やバランス維持の器具を使い、バランス感覚維持の運動支援します。</li> <li>身体の移動能力の向上として、身体の瞬発力維持の為の動画によるトレーニングや動きによって生じる瞬間的な動作ができるように支援します。</li> <li>感覚の特性への対応として、保有する視覚、聴覚、触覚、味覚、嗅覚の5感が偏りなく活用できるように、日々の活動プログラムと運動しながら支援します。</li> <li>体育館活動や屋外アクティビティを通じて、楽しみながら体を動かします。</li> </ul>					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>感覚や認知の活用として、調理・製菓活動プログラムを通して、味覚や嗅覚の感覚が学べる支援をします。</li> <li>認知や行動の手がかりとなる概念の形成として、もの作りの中で形・色・大きさ・音などの理解力が備わるように支援します。</li> <li>認知の偏りへの対応として、感覚の偏りがないように、5感を意識した訓練や機能訓練などの工夫した内容で支援します。</li> <li>行動障害への予防及び対応として、行動障害の予防の為に、音楽やリズムトレーニングを行い、5感を刺激する活動を支援します。</li> <li>感覚過敏の対応やパニック時の対処方法を練習します。</li> </ul>					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得として、相手との会話がスムーズにでき、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上できるように支援します。</li> <li>指差し、身振り、サイン等の活用として、相手への伝達方法が言葉だけでなく、指や身振りで相手に伝達できるように、マンツーマンで絵コンテや写真を参照しながら、支援します。</li> <li>読み書き能力の向上のための支援として、スケジュールをゆっくりと丁寧に、書く練習やプレゼンテーション活動を取り入れ、表現力の向上を図れるように支援します。</li> <li>コミュニケーション機器の活用として、文字、記号、絵カード等で場面を想定し、コミュニケーションの取り方の練習をします。</li> </ul>					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>模倣行動の支援として、遊びや活動の中で、その人の行動、動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援します。</li> <li>感覚運動遊びから象徴遊びへの支援として、感覚機能の5感を使った活動や遊び、見立て遊び、つもり遊びなどの象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を促すように支援します。</li> <li>一人遊びから協同遊びへの支援として、支援員が介入して一緒に参加ができるように、協同遊びを通して、社会性の発達を促せるように支援します。</li> <li>企業訪問や職場体験を通じて、社会との関わりを深められるように支援します。</li> </ul>					
家族支援		・送迎の実施として、保護者が送迎ができない状況のときは、送迎を支援します。 ・保護者の心的負担を軽減するために、必要に応じて、保護者に来社頂き、相談などを受け、保護者の心的負担の軽減を図れるように支援します。 ・保護者の心的負担を軽減するために、家庭との連携を図り、必要に応じて月4回程度訪問してペアレントトレーニングなどを支援します。	移行支援	・進学や就労に向けた準備を行い、自立を支援します。 ・進学希望者には学習支援を行い、受験対策や学習計画をサポートします。 ・就労体験を提供し、働くことへの理解を深めます。 ・銀行や電車の利用方法を学び、社会生活に適応できる力を育てます。 ・面接対策を行い、就職活動に必要なスキルを強化します。			
地域支援・地域連携					<ul style="list-style-type: none"> <li>支援員向けの専門研修を定期的に実施し、スキル向上を図ります。</li> <li>モニタリング体制を整え、利用者一人ひとりの進歩を職員間で共有します。</li> <li>他機関との情報共有を行い、より効果的な支援方法を学びます。</li> </ul>		
主な行事等		<p>年間を通じて、楽しみながら学び、成長できる機会を提供します。</p> <p>主な行事：</p> <p>春：お花見、親子ふれあいソフトボール大会や運動会、フリーマーケット、魚釣り、合同保護者会 夏：キャンプ、海水浴、夏祭り、プール遊び 秋：親子参加のミニバレー大会やドッジボール大会、収穫体験、ハロウィンイベント、事業所毎の保護者会 冬：クリスマス会、お別れ会</p> <p>年間：就労体験、地域交流イベント、避難訓練</p>					